

ひと
in ぐんま

支援者 桜井 宏子さん (55)

「人が相手であるうえ、障害を持っていたり、高齢であることで対応が難しいことが多々ある。それで精神的にまいってしまいうことも多い」
しかし、ヘルパーは個別に対応するため、一人で悩みを抱え込んでしまい、自分を責めたり、追い込んだり、自分を見失ったりしてしまい、離職率の高さにもつながっている、という。「介護業界は、ただ生き残ることに必死で、周りはすべて競争相手。そこを乗り越えて連携し、介護職員の研さんと、体験を共有す

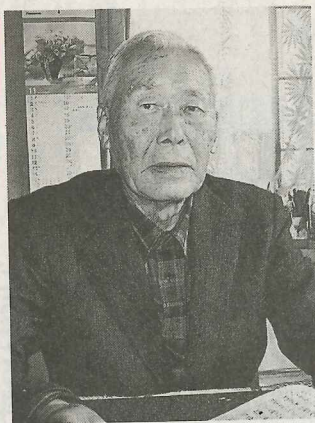


高崎市生まれ。NPO法人「ハートフル」代表。92年、パートで在宅ヘルパーの仕事を始め、介護の世界に。99年、ひとりひとりに最良に福祉を提供しようと「ハートフル」を設立した。介護保険活動、障害福祉サービスにあわせ、制度ではカバーされない独自の「ちょっとしたサービス」も提供している。

「人が相手であるうえ、障害を持っていたり、高齢であることで対応が難しいことが多々ある。それで精神的にまいってしまいうことも多い」
「介護の現場は、汚い、臭い、きつい。とどめは低賃金。暗いイメージで固まっている。新たに仕事に就く人が増えるなか、よりよい環境づくりが大切」と訴え、いま就労支援セミナーの準備を進めている。
職を失った人たちの新しく働く場として「介護」がクローズアップされているが、課題も山積する。

【増田勝彦】

介護への見方変えたい



交通安全年間スローガンで全日本交通安全協会会長賞に選ばれた吉岡さん

の入賞者が30日発表された。県内からは一般部門で高崎市木部町、無職、吉岡敬一郎さん(昭和15)年、伊勢崎市吉岡さんは1940

群馬のミュージアム

- ◆土屋文明記念文学館(高崎市)「収蔵品展・ぐんま文学の森 一目で見る群馬の近代文学年表」～10年1/7(火曜休、12/29～1/3休)。一般200円、大高生100円。☎027・373・7721
- ◆高崎市タワー美術館「ひびきあう絵と言葉—日本画と俳句にみる四季」～10年1/21(月曜休、祝日の場合は翌日休、12/24、12/28～1/4休)。一般200円、大高生160円。☎027・330・3773
- ◆日本絹の里(高崎市)「まゆクラフト作品展2009」～10年1/9(火曜休、12/27～1/5休)。一般200円、大高生100円。☎027・360・6300
- ◆大川美術館(桐生市)「再考・幻の画聖たち 一故・大川栄二館長追悼展」～12/20(月曜休)。一般1000円、大高生600円、中小生300円。☎0277・46・3300
- ◆竹久夢二伊香保記念館(渋川市)「竹久夢二生誕125周年記念企画展 山へよする物語」～10年3/20。一般1680円、中小生1365円。☎0279・72・4788